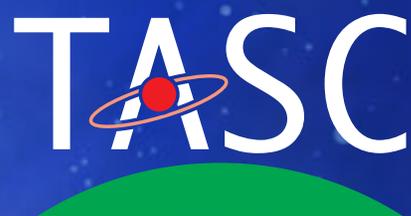


我々の住むこの栃木から大空へ羽ばたいている
たくさんの夢と情熱を知ってください

栃木航空宇宙懇話会



Tochigi
AeroSpace
Conference



TASCの趣旨

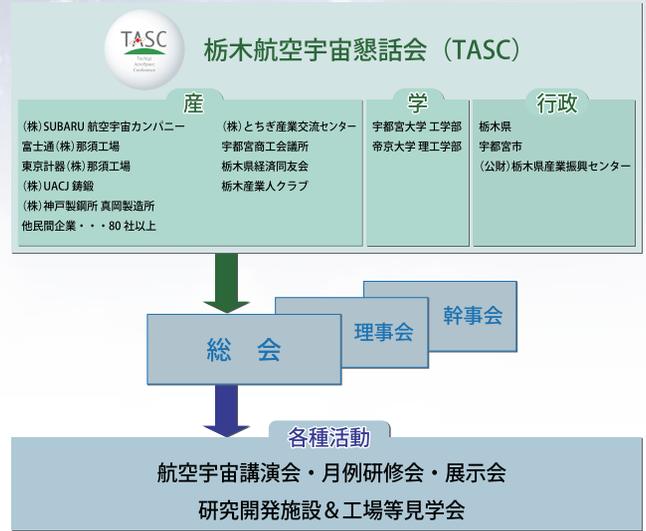
皆さん!ご存じですか?

栃木県は、日本有数の航空宇宙研究開発及び産業拠点集積県であることを。人類の夢は「大空と宇宙」に果てしなく広がり、人類の勇気と知恵「大空と宇宙」に挑戦し、あらゆる技術を結集して「航空宇宙」という科学技術分野、産業分野を生み出して参りました。栃木県地域には、すでに航空宇宙関連の素材、部品加工、電子機器、航空機機体、試験装置等の産業が集積しております。そこで、県内の航空宇宙関連諸活動のさらなる発展と地域産業への波及を図るべく、平成9年7月14日に栃木航空宇宙懇話会が設立されました。

TASCの概要

皆さん、ようこそ!

"TASC"とは栃木航空宇宙懇話会のこと。我が国有数の航空宇宙産業の集積地である栃木県の、産・学・行政の交流を目指した組織です。平成9年7月の設立以来、既に栃木県に拠点のある約90団体の参加を頂き、数々の行事を企画、開催し、会員間の交流を促進しております。



TASCの事業理念

1. 栃木航空宇宙懇話会は、上述の目的を達成するために、以下の事業を推進致します。
 - a. 栃木県地域における航空宇宙関連諸活動の情報の収集及び提供
 - b. 栃木県地域における航空宇宙産業に関する技術と他産業技術とを相互に波及させるための研究交流の促進
 - c. 航空宇宙関連技術の地域住民、地域産業への普及・啓発
 - d. 栃木県地域における航空宇宙産業等に関する内外機関等との交流及び協力
 - e. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

主な活動

- 航空宇宙講演会(年1回)
- 月例研修会(年4~5回)
- 展示会参加(適宜)
- 見学会(年1回)

栃木航空宇宙振興協議会との連携活動

栃木航空宇宙懇話会は、栃木県が主催する栃木航空宇宙産業振興協議会と密接な関係を保ち、産学官の連携の元で、航空宇宙関連の諸活動を行っております。

TASCへのご入会

平成27年度より、正会員・特別会員の法人、団体等を退職、あるいは離任した方でも、本会の目的に賛同し、当該法人・団体等の一員とみなしたうえでTASC活動への参加をご希望される場合は、本人が直接事務局へその旨申請することで、本会の活動に参加することができるようになりました。

TASCにご入会頂きますと、研修会、見学会等の活動にご参加頂くことが出来、イベント後の懇親会への参加など、航空宇宙関係の関連機関や会社、大学等、産・学・官の方々との交流も可能です。

また、WEBページにて過去の研修会の資料や講演動画の視聴も可能となります。ぜひご入会下さい。

会員様限定コンテンツとして、オンライン月例研修会の講演資料(抜粋版)の閲覧及び講演動画のアーカイブ視聴ができます。

※会員企業様所属の社員の方も会員として会員限定ページの閲覧が可能です。

会員の種類と年会費につきまして

- 正会員 年会費 一口2万円 資格 法人・団体など
- 賛助会員 年会費 一口5千円 資格 個人
- 特別会員 資格 TASCと関連のある教育・学術期間、公的機関等

入会ご連絡・お問い合わせ先

入会ご希望のご連絡、各種お問い合わせにつきましては、裏表紙記載のお問い合わせ先をご利用下さい。

講演会 Special Sessions

航空宇宙に係る著名な先生方を講師にお招きし、
広く一般住民や地域産業関係者への普及・啓発を図っています。

2022

航空宇宙講演会 in Tochigi 2022 ブルーインパルスへの道 ～チームワークの大切さ～

令和4年12月12日(月)18時～20時

・会場参加： 宇都宮市文化会館 小ホール
・オンライン視聴： Zoomにて同時開催

講師：

航空自衛隊 元ブルーインパルス隊長 1等空佐
稲留 仁(いなどめ ひとし)氏

ブルーインパルスは航空自衛隊唯一のアクロバットチームです。各地で行われる航空祭やイベントなどで展示飛行を行っています。昨年の東京オリンピックでの展示飛行、今年のいちご一会とちぎ国体での展示飛行は記憶に新しいのではないのでしょうか。講演では、ブルーインパルスの活動などを紹介しつつ、パイロットになるための道のり、展示飛行を成功させるための秘訣、成功に導くためのチーム作りについてお話し頂きました。



当日はロビーにて、ブルーインパルス展示ブースが設置され、ブースにてブルーインパルスの飛行服、ヘルメット、パンフレット等が展示されました。

ご来場いただきました皆様にも好評頂いておりました。



講師 略歴

稲留 仁(いなどめ ひとし)

航空自衛隊 元ブルーインパルス隊長 1等空佐

1972年生れ、神奈川県出身

2016年から2年間ブルーインパルス飛行隊長として、展示飛行を実施

1995.3 日本体育大学体育学部卒

1998.2 航空自衛隊幹部候補生学校(奈良)卒

2001.4 第3航空団第8飛行隊(三沢)所属(機種:F-4、F-2戦闘機)

2010.4 北部航空方面隊防衛部運用課(三沢)

2012.4 航空幕僚監部防衛課(市ヶ谷)

2014.4 第4航空団飛行群飛行主任(松島)

2015.4 第11飛行隊(ブルーインパルス隊長付)(松島)

2016.4 第11飛行隊長(ブルーインパルス隊長)(松島)

2018.4 航空幕僚監部人事教育部教育課(市ヶ谷)

2020.4 航空幕僚監部広報室副室長(市ヶ谷)

2021.12 航空教育集团司令部教育部教育第2課長(浜松)



2021

航空宇宙講演会 in Tochigi 2021 人類が初めて見たブラックホールの姿

令和3年12月13日(月)18時～20時

・会場参加： 宇都宮市文化会館 小ホール
・オンライン視聴： Zoomにて同時開催

講師：
国立天文台 教授 水沢VLBI観測所 所長
本間 希樹 (ほんま まれき)氏

2019年にブラックホールの影を初めて捕えた写真が公表され、また、2020年のノーベル物理学賞がブラックホールの研究者に与えられるなど、近年ブラックホールの研究がこれまでにない大きな注目を集めています。

本講演では、地球上の8つの電波望遠鏡を結合させた国際協力プロジェクトであるEHT(Event Horizon Telescope)プロジェクトによるブラックホールの写真撮影を中心に、ブラックホール研究の最先端についてお話をしました。

当日は会場での講演に加え、オンラインでも同時配信も行われ、会場、オンラインでの視聴者共に多数の質問にお答え頂き、大変盛況となりました。

参加者：
会場視聴 220名 オンライン視聴 380名



2020

航空宇宙講演会 in Tochigi 2020 online ホンダジェット、世界一への挑戦 ～一枚のスケッチから事業化まで～

令和3年2月27日(土)
オンライン (Zoom ビデオウェビナー使用)

講師： Honda Aircraft Company 社長兼CEO

藤野 道格 (ふじの みちまさ) 氏



2019

航空宇宙講演会 in Tochigi 2019 はやぶさ2の挑戦 -プロジェクトを率いる難しさ面白さ-

令和元年12月11日(水) 宇都宮市文化会館

はやぶさ2プロジェクトマネージャー JAXA宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系 准教授

津田 雄一 氏



2018

航空宇宙講演会 in Tochigi 2018 ボーイング社と日本のパートナーシップ、 航空機産業を取り巻く ビジネス環境とその未来について

平成30年12月5日(水)
会場：宇都宮市文化会館

ボーイング・ジャパン 社長

ブレット C ゲリー 氏



～2017

2017 宇宙生命は存在するか? 一天文学からのアプローチ 自然科学研究機構 国立天文台 副台長 教授 総合研究大学院大学教授 理学博士 渡部 潤一 氏

2016 目標達成の秘訣 ～自分を磨く3分間～ レッドブル・エアレース・パイロット/ブライトリング・パイロット 室屋 義秀 氏

研修会

TASC会員を対象に、航空宇宙に係る最新の技術情報やビジネス動向に詳しい先生方をお招きして、研修会を行っております。

■第119回月例研修会

令和5年3月15日(水)

会場参加：(株)SUBARU研修施設 弥生荘 オンライン：Zoom Webinar

講師：

(株)Synspective 衛星システム開発部 Procurementマネージャ/システムエンジニア

葛西 肇(かさい はじめ)様

テーマ：『小型合成開口レーダ衛星開発・生産とそのデータを活用したソリューション提供』

(株)Synspectiveは、新たなデータとテクノロジーにより、人の可能性を拓き着実に進歩する「学習する世界」の実現をミッションに掲げ、衛星による観測データを活用したワンストップソリューション事業を行う会社です。独自の小型SAR衛星により高頻度観測を可能にするコンステレーション(衛星群)を構築し、衛星から得られるデータの販売及び多様な衛星、IoTデータなどを機械学習やデータサイエンスを用い、組み合わせ、政府・企業向けのソリューションを提供しています。今回の講演では、会社の成り立ち、開発衛星の概要、ビジネス展開の概要などを紹介頂きました。

参加人数：会場24名、オンライン56名=80名



■第118回月例研修会

令和5年2月14日(火)

会場参加：(株)SUBARU研修施設 弥生荘 オンライン：Zoom Webinar使用

講師：

足利大学 工学部 創成工学科 機械分野 機械工学コース 教授

田村 昌一(たむら しょういち)様

テーマ：『航空機用部材の材料特性を利用した切削加工技術の高度化』

信頼性が求められる航空機部品の製造では、従来からエンドミルやドリルなどの切削工具による機械加工が行われています。しかしながら、軽量・高強度・耐熱性などが求められるこれらの部品は難削材が多く、加工精度および生産性の双方を向上させる上で、切削加工技術のさらなる高度化が必要となっています。

本講演では、これまで取り組んできた、被加工材料が有する異方性や摩擦特性などの材料特性と切削加工特性の関係について焦点を当て、材料特性を利用した加工技術の高度化に向けた事例などを紹介頂きました。

参加人数：会場27名、オンライン48名=75名



■第1回とちぎ空飛ぶクルマ開発セミナー/第117回月例研修会

令和4年9月6日(火)

オンライン【Zoom Webinar使用】 参加人数： オンライン： 181名

・講演1

テーマ：

空飛ぶクルマ(eVTOL)の最新動向と日本での展望

講師：

テトラ・アビエーション(株) 代表取締役

中井 佑(なかい たすく)様

・講演2

テーマ：

CFRPなど特殊素材で開発する次世代Mobilityづくりへの挑戦

講師：

(株)UCHIDA 代表取締役 社長

内田 敏一(うちだ としかず)様

・講演3

テーマ：

航空機部品製造メーカーによる空飛ぶクルマへの取組事例

講師：

(株)吉増製作所 営業部長

千葉 竜太(ちば りゅうた)様



■第116回月例研修会

令和4年6月23日(木)

会場参加：ホテルニューイタヤ 桜の間 オンライン：【Zoom Webinar使用】

講師：

東京大学 工学系研究科 物理工学専攻 准教授

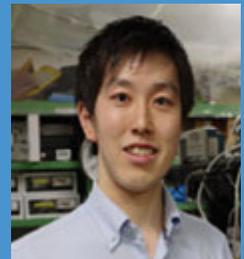
武田 俊太郎(たけだ しゅんたろう)様

テーマ：『量子コンピュータ入門 ～計算のしくみから開発最前線まで～』

次世代のコンピュータとして注目が集まる量子コンピュータ。2019年にはGoogleが「スーパーコンピュータで1万年かかる計算を、量子コンピュータが3分で解いた」と発表し話題になりました。

本講演では、量子コンピュータは現代のコンピュータとどう違うのか、その正体を明らかにし、私たちの生活にどのような影響があるかを易しく解説していただきました。さらに、私たちが実際に開発している光量子コンピュータの実験装置をご覧いただき、最先端の研究開発現場を肌で感じていただきました。

参加人数：会場参加 30名 オンライン 61名



主な活動-3

展示会出展等 特別企画見学会

これまで定期的に行ってまいりました展示会出展につきましては、コロナ禍の影響によりまして令和3年度に予定されておりました国際航空宇宙展(JA2021)が中止となり、2024年開催予定となりました関係によりまして、参加の検討、準備中となります。年に1回のペースで実施してまいりました見学会につきましても、令和4年度の見学会に関しまして、先述のコロナ禍の影響を鑑み、安全の確保が第一と考え、中止とさせて頂きました。令和5年度の見学会は、開催の方向で検討中です。



栃木航空宇宙懇話会

栃木県宇都宮市陽南1-1-11
(株)SUBARU 航空宇宙カンパニー 総務部内

各種お問い合わせ／入会申し込みは
下記事務局宛各種方法にてご連絡下さい

〒320-8564 栃木県宇都宮市陽南1-1-11
栃木航空宇宙懇話会事務局
TEL028-684-7925 FAX028-684-7926
HP:<http://www.tasc-tochigi.com>
Mail:info@tasc-tochigi.com

ホームページアクセスは、下のQRコードを読み込んでアクセスできます。

HP:<http://www.tasc-tochigi.com>

